

令和 7 年 8 月 18 日
(独)家畜改良センター
熊 本 牧 場

令和7年度「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」の開催について

(独)家畜改良センター熊本牧場(場長:山内^{やまうち} 洋志^{ひろし})では、自給飼料の増産に資するため、(一社)日本草地畜産種子協会との共催により「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」を以下のとおり開催しますのでお知らせします。

参加および取材をご希望の方は、別添開催要領をご確認の上、下記担当者まで FAX もしくはメールにより参加申込書をご送付下さい(定員を超えた場合は、参加をご辞退いただくこともありますので、ご了承ください)。

なお、飼料用イネ展示ほ場の見学・取材については、栽培期間を通じて随時受け付けています。今回開催の研修会以外で見学・取材を希望される方は、下記担当者までお問い合わせください。

記

- 1 開催日時:令和7年 10 月2日(木) 13:30～15:30
- 2 開催場所:(独)家畜改良センター熊本牧場ほ場 (熊本県玉名市横島町共栄 37)
- 3 研修会プログラム
 - ・ 農業用ドローンを活用したイタリアンライグラスの播種作業について
 - ・ 飼料用イネ実証展示ほの設置概要について
 - ・ 日本草地畜産種子協会取り扱い品種について

研修会の申し込み・問い合わせ先
(独)家畜改良センター熊本牧場
種苗課 川原・川中
電話:0968-84-3660
FAX:0968-84-3708
E-mail:nlbc_kumamoto@nlbc.go.jp
(※を@に変えて送信してください)
「日本の食卓改良と技術で守ります。」
～小さなタネから大きな牛まで～

令和7年度「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」開催要領

令和7年8月1日

(独) 家畜改良センター熊本牧場

1. 目的

輸入飼料への過度な依存からの脱却と水田のフル活用に向けて、飼料用イネの有用性が認識され、今後さらなるコスト低減を図るためには、専用品種の一層の普及・活用を図ることが不可欠です。

また、農業担い手の減少・高齢化により労働力不足が深刻化する中、省力化技術として ICT を活用したスマート農業が進展し、ドローンを用いた空中散布等の技術について、生産現場における安全性の検証、各農業機械メーカーによる新たな機械の開発が進められています。

このような中、家畜改良センター熊本牧場では、WCS 向け品種を中心に東北から九州まで生産が可能な 19 品種（比較品種・食用 1 品種を含む）の現地研修会と併せ、ドローンを活用した草地におけるイタリアンライグラス播種の実演研修会を開催し、飼料増産に資することとします。

2. 開催日時：令和7年10月2日（木）13:30～15:30（受付開始 13:00）

3. 開催場所：家畜改良センター熊本牧場（熊本県玉名市横島町共栄 37）

- ① 播種実演：C-4, 5 ほ場（多目的広場へ駐車）
- ② 展示説明：F-2 ほ場

4. 研修会プログラム

- ・農業用ドローンを活用したイタリアンライグラスの播種作業について
（株式会社テクノライフによる実演他）
 - ・飼料用イネ実証展示ほの設置概要について
（(独) 家畜改良センター熊本牧場種苗課 配布指導係長 川中 秀哲）
 - ・日本草地畜産種子協会取り扱い品種について
（(一社) 日本草地畜産種子協会 九州試験地所長 土方 浩嗣）
- ※ 天候状況によってプログラムが前後する場合があります。

5. 共催：(独) 家畜改良センター熊本牧場、(一社) 日本草地畜産種子協会

6. 参集範囲：九州地域飼料増産行動会議構成員、普及関係者、畜産農家、飼料用イネ生産農家 等

7. 参加希望者への防疫に関するお願い：

家畜改良センターでは、飼養する家畜を伝染性疾病から守るため、防疫体制を強化しております。研修会参加に際しては、下記事項が条件となりますので、ご了承ください。

- (1) 当日に他の畜産施設等（自宅の畜産施設を含む）に立ち入らないこと。
- (2) 過去1週間以内に海外から入国し、又は帰国していないこと。
- (3) 過去4ヶ月以内に海外で使用した衣類及び靴を区域内に持ち込まないこと。
- (4) その他、家畜改良センターから指示された防疫に関する事項を守ること。

8. 申込方法及び申込み締め切り：

別紙参加申込書にて、9月26日（金）までにFAX（0968-84-3708）もしくは、メール（会場代表メール）にてお申込み下さい。

なお、研修の最後にアンケートをお配りしますので回答へのご協力をお願いします。

また、研修会終了後に、研修会の開催（写真を含む）をホームページに掲載することをご承知おきください。

【研修会の申し込み・問い合わせ先】

(独)家畜改良センター熊本牧場

種苗課 川原・川中

電話：0968-84-3660

FAX：0968-84-3708

E-mail：nlbc_kumamoto※nlbc.go.jp

（※を@に変えて送信してください）

「日本の食卓改良と技術で守ります。」

～小さなタネから大きな牛まで～

(別紙)

参 加 申 込 書

令和7年度「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」

所属名	職名	氏名	連絡先 (電話番号)	備考

注) 会場の駐車台数には限りがございますので ご来場の際は、出来るだけお車に乗り合わせの上お越しいただくようお願いいたします。
参加申し込みは、令和7年9月26日(金)までに、下記担当者までFAXもしくはメールでお願いします。

【研修会の申し込み・問い合わせ先】
(独) 家畜改良センター熊本牧場
種苗課 川原・川中
電話：0968-84-3660
FAX：0968-84-3708
E-mail：nlbc_kumamoto※nlbc.go.jp
(※を@に変えて送信してください)